

新型コロナウイルス感染症に関する研修会

講義等資料

令和2年3月25日（水）

於 教育研修センター

疾患別推移、流行状況(定点把握)【第9週～第11週】

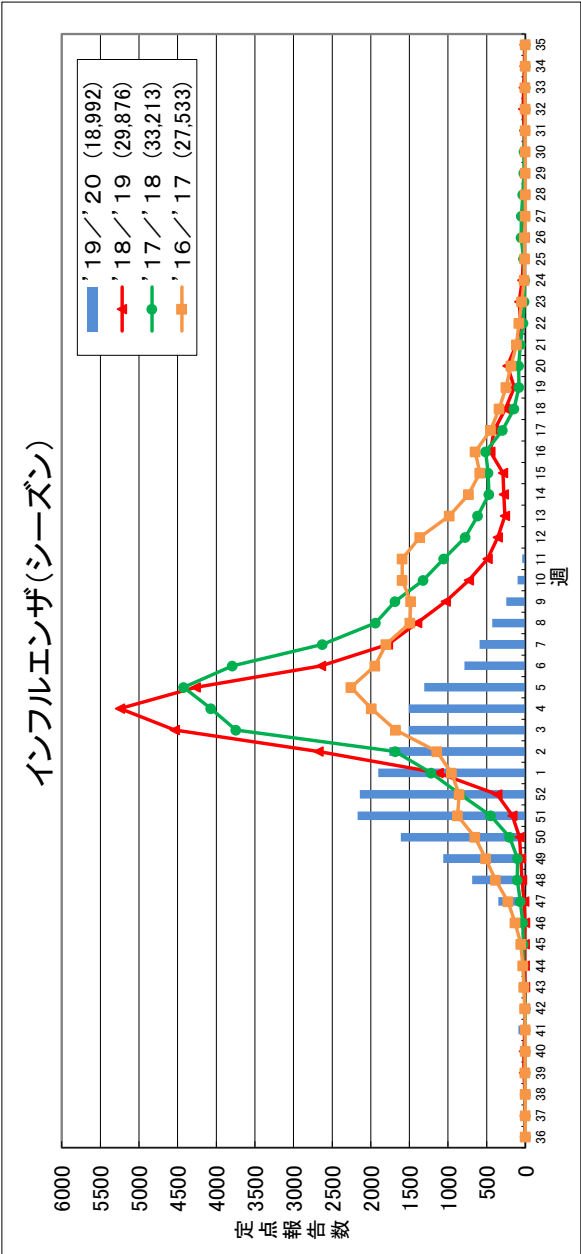
疾患名	推移・流行状況			疾患名	推移・流行状況		
	第9週	第10週	第11週		第9週	第10週	第11週
インフルエンザ	↓ ★	↓ ★	↓	流行性耳下腺炎			
咽頭結膜熱	↓ ★	↑ ★	↓ ★	急性出血性結膜炎			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑ ★★	↓ ★	↓ ★	流行性角結膜炎			
感染性胃腸炎	↓			細菌性髄膜炎	↑ ★	→ ★	↓
水痘				無菌性髄膜炎			
手足口病				マイコプラズマ肺炎			
伝染性紅斑	↓ ★	↓	↑ ★	クラミジア肺炎			
ヘルパンギーナ				RSウイルス感染症	↑ ★	↓ ★	↑ ★

(→ : 増減なし、 ↑ : 増加、 ↓ : 減少)

(小さい ← ★ ★ ★ ★ ★ 大きい → ★ ★ ★ ★ ★)

定点把握疾患(過去の動き)・保健所別流行状況

【第11週(3月9日～3月15日)】



定点当たり 1.0未満 1.0～ 10.0～ 30.0～

	'19/'20					累計	'18/'19合計
	第8週	第9週	第10週	第11週	第12週		
福島市	40	41	14	1		1,605	3,210
県北	40	18	8	6		1,599	3,692
郡山市	66	36	18	8		2,772	4,261
県中	85	12	5	3		2,025	3,270
県南	43	27	15	5		2,081	2,676
会津	40	29	21	9		3,623	5,513
南会津	5	5	2	0		278	485
相双	53	37	7	6		1,991	1,959
いわき市	56	41	12	3		3,018	4,810
合 計	428	246	102	41		18,992	29,876

(*)インフルエンザ定点医療機関(83)からの報告数です

学校施設の消毒方法（新型コロナウイルス感染予防）

児童・生徒・先生等がよく触れる場所を「0.05%次亜塩素酸ナトリウムによる拭き取り」で消毒します

〈用意するもの〉

- ・次亜塩素酸ナトリウム（ピューラックス、家庭用漂白剤等）
- ・使い捨てタオル
- ・マスク
- ・使い捨てゴム手袋
- ・ゴミ袋
- ・バケツ
- ・メスシリンダー（無ければ空の2リットルのペットボトルを洗浄したもの）
- ・漏斗

〈消毒作業用の装備〉

サージカルマスク、使い捨てゴム手袋

〈消毒薬の調整、使用方法〉

原液が5%の場合、100倍に希釈

- ①蓋つきのメスシリンダー（2リットルが測れるのもの）に水道水を半分くらい入れる
- ②別のメスシリンダーで20ミリリットル測り、①の蓋つきメスシリンダーに漏斗で入れる
- ③蓋つきのメスシリンダーに2リットルまで水道水を入れ、蓋をして混ぜる
- ④これをバケツに移して使用する
- ⑤使い捨てタオルに調整した液を染みこませてふき取りを行う
消毒作業は、きれいな場所→あまりきれいではない場所→汚れている場所 の順で行う
（金属等で腐食・変色等の恐れのあるものは10分程度置いたら水拭きを行う）
- ⑥使い終わった使い捨てタオルはゴミ袋に入れ、通常のゴミとして廃棄

（簡易的な調整方法）

- ①空の2リットルのペットボトルに水道水を半分位まで入れる
- ②そこに漏斗で、次亜塩素酸ナトリウムをペットボトル蓋（約5ミリリットル）で4杯入れる
- ③最後に水道水を加えて2リットルにし、蓋をして混ぜる
- ④これをバケツに移して使用する → 以後同じ

〈消毒する場所〉

生徒、先生等がよく触れる場所

- 教室、廊下、昇降口 → 机、いす、ドアノブ、窓の取手、照明等スイッチ、手すり、ロッカー、黒板消し など
- 水飲み場 → 蛇口、シンク
- トイレ → 便座、流水レバー（床、便器はそれぞれ専用モップ、ブラシで実施）

※感染患者が使用した病室の消毒であっても、天井、壁、床は喀痰などの付着がない限り消毒不要です
（平成15年7月14日付 健発第0714006号 厚生労働省健康局長通知より）

〈注意事項〉

- ・消毒の際は、十分に換気してください
- ・次亜塩素酸ナトリウムは、目に入ると失明の恐れがあります
- ・次亜塩素酸ナトリウムは、材質によって腐食・脱色・変色する恐れがあります
- ・次亜塩素酸ナトリウムは、酸性のものと混ぜると有毒ガスが発生するので絶対混ぜないでください
- ・ペットボトルで作成した場合、誤飲防止に注意してください（消毒薬であることをボトルに明記する等）
- ・希釈したものは時間とともに濃度が下がっていくため作り置きをしない
- ・スプレーボトル等で噴霧しないでください

<作業概要（簡易調整）>



①マスク、手袋を付ける



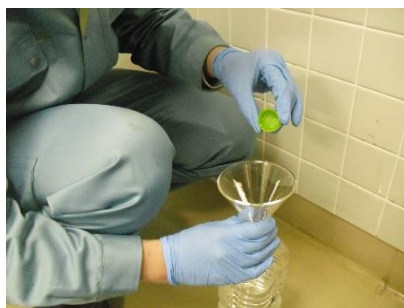
②家庭用漂白剤（通常濃度5～6%）



③ペットボトルに水を半分位入れる



④漂白剤をペットボトルの蓋に4杯



⑤漏斗でペットボトルに入れる



⑥水を入れ2Lにし、蓋をし混ぜる



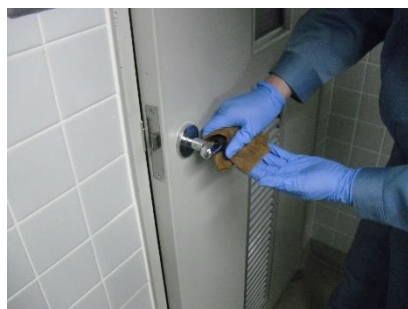
⑦バケツにあける



⑧使い捨てタオルを浸す



⑨余分な水分を絞る



⑩該当箇所をふき取る



⑩該当箇所をふき取る